

支援センター だより



支援センターHP

4

- 2面…地域の底力
- 3面…おじやましまーす
- 4面…インフォメーション

栄町住民活動支援センター

活力あるまちづくりを進める活動の拠点として

2024(令和6年) No.238

地域でつながって元気に！

町内で住民活動やサークル活動をしている方は町の人口構成に比例し60代から70代の方が多くいらっしゃいます。

しかし、「年だから住民活動に参加できない」といってなかなか活動に一步踏み出せないといった声も聞きますが、この年代の方々は高度経済成長期を支えたパワフルな年代でもあるため「年だから」ということに違和感を覚えます。

地域には、自治会や区の集会施設、ふれあいプラザさかえなど活動の拠点があり、趣味やボランティア活動を行う人が行き交っています。

また、住民活動支援センターにも健康ウォーキングや男の料理教室、健康体操、福祉、環境関係などを行っている団体が登録し、元気に活動しています。今年度は新しい団体もできました。

もう年だから・・・
まだまだこれから・・・
おもしろいほうへ・・・

60代から70代でもまだまだ可能性のある方がたくさんいらっしゃると思います。

住民活動支援センターでは、皆さんの活動のきっかけづくりになるような様々なイベントや講座などを開催しています。

どの様なイベントや講座、活動に興味がありますか？あなたの声をお聞かせください。少しでも何かやってみたい、参加してみたいと、お考えでしたら、ぜひ、ふれあいプラザさかえ1階の住民活動支援センターに足を運んでみてください。



悠遊亭の庭園整備中

支援センター事業 938交差点 コキアほうき 完成！

1月28日(日)支援センター横の花壇で育てたコキアの乾燥木でミニほうきを作りました。今年で2回目。参加者は5名。講師の大澤さんの手順も良く、参加者の方もあっという間に出来上がりました。コキアもごみとして処分するのではなく、2年続けてみて、有効活用できることがわかりました。技術を磨いてミニほうきが栄町の特産品になるような活動につながると思います。



完成！



下準備が大事

地域の底力①

支援センター事業 クリーンアップ938



=リバーサイドさかえドラムマラソンコースのごみ拾いをしました。=

リバーサイドさかえドラムマラソンのコースになっているふれあいプラザさかえ周辺のごみ拾いや枯葉掃除をしました。全国から参加するマラソンの参加者に少しでも気持ちよく走ってもらいたいと願って2020年から始めました。

2月3日(土)22名のボランティアの協力で枯葉などの可燃ごみ45袋が集まり、きれいになりました。22名の力が合わされば地域の底力となって大きな力になります。来年はもっと参加者をつのり、協働事業として行えるように進めていきたいと思ひます。

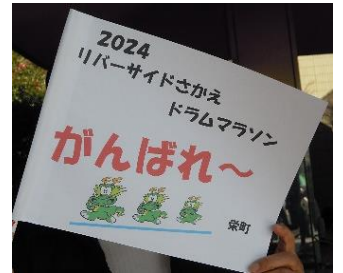


ご協力ありがとうございました

地域の底力②

=手作りの応援旗がたなびいて！=

2月18日(日) 天気に恵まれ、大勢の人であふれたリバーサイドさかえドラムマラソンが行われました。参加者は約2000人。沿道で応援するための手作り応援旗に気が付きましたか。今年は1時間程で800本がなくなり、受付への問合せもあったそうです。「手作りですね。いいですね。」って言うてくださった方もいました。少しずつ知られてきているようです。また来年もみんなで応援しましょう。



=地域の底力は実現する力=

2020年、リバーサイドさかえドラムマラソンのマラソンコースをきれいにして気持ちよく走って欲しいという思いで始めたごみ拾い。また、町中でマラソンを盛り上げようと手作り旗を作り、当日応援するサポート。今年も11月から2月まで事前に会場周辺で2回のごみ拾いを行い、旗作り、旗配りなど延べ100人以上のボランティアが影でマラソンを支えました。その力に感謝いたします。その力は実現するための力です。ありがとうございました。

【協働のまちづくりセミナーに参加して 2月12日(月)】

令和6年2月12日(月)、千葉県主催の協働のまちづくりセミナーin印旛地域(成田国際文化会館)に参加しました。参加者は印旛地域内外の市町等のNPO、地域のまちづくり団体等より54名(内、オンラインでの参加は22名)。テーマは「自治会とNPO連携による地域社会の未来」でした。

事例発表は、流山市東自治会とJR稲毛東側で活動をしているNPO法人コミュニティケア街ネットでした。流山市東自治会は、自治会加入促進の為、転入者に積極的にメリット、デメリットを丁寧に説明して加入率85%以上に行っていることは素晴らしいと感じました。交流会では活動の苦労、資金づくり、SNSの必要性を聞き、また「特定非営利法人コミュニティケア街ネット」理事長のお話は地域課題解決のヒントを学べたと思ひます。流山市自治体の「これからも地域の価値を上げていきたい！」に同感し充実した時間でした。栄町でも居場所づくりのためサロンの復活をしなければいけないと思ひました。



大芝土手の桜並木

=栄町さくらの会=

今回は、平成8年から30年近く活動中の「栄町さくらの会」におじゃまさせていただきました。おじゃました2月10日（土）は、枝の剪定や草刈活動、設置看板の補修作業などを6名の会員で、皆さん生き生きと活動していました。

JR 安食駅の南に伸びる土手の道があります。全長2.4kmの「大芝土手」と呼ばれる道です。大芝土手の道の両側には、桜の木が約400本植えられ、春には咲き誇る姿が楽しめます。この景観は、「栄町さくらの会」が時間をかけて作り上げたものです。大芝土手の歴史は大正時代にまでさかのぼります。大正2～3年頃、大正天皇の即位を記念して土手に沿って400本のソメイヨシノが植えられました。「桜土手」とも呼ばれ、大正後期から昭和中期に至るまでは全盛の桜らんまんでした。こんな記念や歴史のある桜並木も、老桜になり、人々から見放されどんどん消えていってしまいました。これではいけないと平成8年「栄町さくらの会」を発足し、桜の名所を再び取り戻すことで、地域社会の美的景観と人々が安心して散歩できる道を取り戻そうとさくらの会は活動を開始しました。篠竹を刈り取り、枝の剪定、虫害駆除などの維持管理をし、植樹も行い、永年にわたり地道な活動を続けた結果、現在のような全域の桜並木が出来上がりました。

活動日は、原則毎月第2土曜日の午前8時30分から11時30分まで。
活動は、「桜土手」と呼ばれている大芝土手や酒直水門周辺の全長2.4kmに亘る範囲に植樹された約400本のさくらの保存と育成（下草刈り、剪定、植樹、捕植、病虫害駆除など）を15名の会員で地道に行っています。

【活動中の会員の方にお聞きしました。】

- ・昨年夏の猛暑中の作業は、大変でした。高齢になり体調に不安がありますが、活動にやりがいがあるため、健康を保つことができます。



お疲れさまでした。



会長は「かつては20名を数えた会員も、年を重ね、今では実働10名前後になりましたが、『無理せずできることをチョット頑張り、陽に光り、そよ風に揺れる花にオッキナ喜びを感じ』気力と活力を貰っています。桜土手に桜を観に来てください。」と話されました。

温暖化の影響なのか、年々桜の開花時期が早まってきています。今年は3月中旬から開花して、3月下旬頃が見頃になるかもしれません。

春先の陽気に誘われて、散歩がてら、大芝土手や酒直水門周辺に足を運んで見てはいかがでしょうか。

【問合せ先】 栄町さくらの会 TEL 0476-95-7247

第42回 書道展

書を通して地域の親睦を深めています。
書道展を開催しますので、是非お出かけ
ください。

日時： **3月23日(土) 24日(日)**

9:00~15:00

場所：ふれあいプラザさかえ

1階 展示ロビー

内容：さかえ書道サークルの会員や書道講座
受講生の書道作品等の展示

講師：飯嶋千曲さん

問合せ：さかえ書道サークル

Tel 090-8478-6480 飯嶋

合唱団 ジェンマ 第4回コンサート

楽しく、心温かくなるひとときをご一緒に
過ごしましょう！是非お出かけください。

日時： **5月12日(日) 14:00開演**

会場：成田市文化芸術センター

3F スカイトウンホール

入場料：500円 入場券は3月15日より販売

プログラム

第1部

「虹の彼方に」「ライムライト」「流浪の民」他

第2部

講師演奏「かやの木山の」「からたちの花」他

第3部

女性合唱とピアノのための「花に寄せて」

指揮：藤丸崇浩

申込・問合せ

090-9815-5408 斎藤

090-3065-9746 福島

栄町住民活動支援センター

ハンドメイドマルシェ & ハンドメイドショップ



ハンドメイド作品の販売や手作り体験を行います。
桜の花の下、楽しいときを過ごしましょう！

房総のむら さくらまつり 同時開催

日時： **3月23日(土) 24日(日)**

10:00~15:00

場所：ドラムの里 コスプレ館横

レンタサイクル

主催：すりーぱれっと

協力：made in 私! & にこさく実行委員会

問合せ：Tel 080-3414-8687 川又



報告

使用済み切手が30,550円の募金に

多くの方から寄せられた使用済み切手(3、
8kg)を(株)フクオに送りました。これ
はユニセフ募金1,900円になります。

2004年から20回目の送金で、ユニセフ
募金の総額は30,550円になりました。

皆様のご協力でユニセフ募金につなげるこ
とができました。今後とも使用済み切手の収
集に、ご協力をお願いします。

使用済み切手1枚から、小さなボランティア
が始まります。

※切手ははがさないで、住民活動支援センタ
ーの収集箱に入れてください。

●使用済み切手の整理作業日

毎月第2木曜日 10:00~12:00

住民活動支援センター 交流サロン

問合せ：ポレ・ポレ

Tel 0476-95-6480 樋口